

議会だより



中土佐町

臨時号

平成30年3月12日発行

第1回臨時会



議会の新しい組織が決まりました

スタート

議長に 中城重則 議員
副議長は 福永守恭 議員

平成30年 中土佐町議会

第1回臨時会

新議員、思いを語る

氏名・議席番号・住所・年齢・
当選回数（合併前を含む）



お 岡 い 伊 さ 三 男
4番 上ノ加江 70歳 4回

町民の声を町政に
反映し、町の活性
化と安心・安全の
町づくり。

町民がいきいきと
暮らせる、また誇
れるまちづくりを
目指します。



も 本 い 井 こう すけ
5番 久 礼 53歳 3回



く 窪 た 田 か ず の り
9番 大野見吉野 67歳 1回

「町政の主人公は
町民のみなさん」
を心にきざみ全力
尽くします。

安全・安心で幸の
実感できる町づく
りを皆さまともに。



た 高 は 橋 ゆう ぞう
10番 大野見奈路 68歳 1回

2月8日、改選後初となる臨時会（初議会）
が開かれ、議長、副議長を選出しました。また、
常任委員会や議会運営委員会等、議会の組織体
制を決定しました。さらに、町長から提出され
た議案2件を原案のとおり可決。人事案件6件
に同意し、閉会しました。

議長

町民目線で、皆さんの
声が反映されるよう
是々非々の姿勢で。

議長あいさつ

このたび、議長に就任し、その責任の
重さを改めて痛感しているところです。
本町は、南海トラフ地震対策のハード
面では一定の進展があり、昨年は、道の
駅も完成し、今任期中には庁舎等の移転
も完了することになります。
今後、提案される事業に対しましても、
二元代表制の下、車の両輪と言われる一
方の輪として、チェック機能を働かせ、
執行部に対して議案の審議にとどまらず、
政策提言する議会を目指します。
町勢発展の上に立って、町民の信頼と
関心を得られる議会の在り方を検討した
いと考えております。
今後とも、ご指導ご鞭撻（べんたつ）のほどよろし
くお願いいたします。



な 中 じょう 城 しげ 重 の り
12番 上ノ加江 69歳 3回

12議員 4年間の 議員活動



くろ はら しょう いち
黒原 昭一

1番 久礼 65歳 2回

町民の皆さまと
共に歩んで行き
ます。



やま もと たて お
山本 建生

2番 久礼 72歳 1回

できるだけ多くの
人の声に耳をかた
むけ、議会活動に
生かしたい。



やま した せい に こ
山下 世仁子

3番 久礼 71歳 2回

高齢化する地域住
民の目線で共に課
題を見つけ町政に
反映しよう。



まつ した ひろ ゆき
松下 裕之

6番 久礼 59歳 5回

日進月歩
絶え間なく、どん
どん進歩・発展す
る。



しも もと みち お
下元 道夫

7番 久礼 66歳 2回

働く場があつてこ
そ子育てができる。
帰ってくることも
できる。



さ きた とし のり
佐竹 敏彦

8番 上ノ加江 66歳 2回

田舎の宝を取り戻
す。鄙の論理で中
土佐町の振興に努
めます。



ふく なが もり やす
福永 守恭

11番 大野見楨野々 63歳 2回

副議長

町民の皆さまの
声を行政に届ける
パイプ役になる。

副議長あいさつ

このたび、中土佐町議会臨時会におき
まして、副議長に就任いたしました。そ
の責任の重さに身の引き締まる思いをし
ています。

二元代表制の下、議会が自主性・自立
性を持ち、執行部と緊張感をもって議論
し、町民の皆さま方の付託に応えるよう
に、議長と共に議会の改革・活性化を進
めていきたい。

議会運営においては、議長を補佐し、
議長と議員各位の調整役として、活発な
意見や提言を引き出していきたい。

円滑な議会運営の中にも、是々非々の
姿勢で臨み、「皆が豊かで安心して暮ら
せる、ふるさと中土佐町」を作っていき
たいと考えておりますので、ご指導よろ
しくお願いいたします。

私は、賛成 反対 しました。

《第1回臨時会の主な議案と議員の賛否》

○・・賛成 ●・・反対 除・・除斥 /・・議長

審議した議案等	議員名	黒原 昭一	山本 建生	山下世仁子	岡 伊三男	本井 康介	松下 裕之	下元 道夫	佐竹 敏彦	窪田 和教	高橋 雄造	福永 守恭	中城 重則	可 否
食鳥処理施設設置管理条例 ※管理運営体制を大幅に改めるため、旧条例を廃止し、新たに条例を制定するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
一般会計補正予算（第5号） ※ふるさと納税返礼品等の管理業務委託料等を増額するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
副町長の選任 ※三本重幸さんを再任するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同意
固定資産評価員の選任 ※三本重幸さんを再任するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同意
固定資産評価審査委員の選任 ※窪田一喜さん、山岡勇男さん、岡村忠宏さんを再任するもの		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同意
監査委員の選任 ※岡伊三男議員を議会選出の監査委員として選任するもの		○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○		同意

議長 中城 重則

副議長 福永 守恭

新たな議会構成

議会運営委員会

委員長 本井 康介
委員 佐竹 敏彦
委員 下元 道夫
委員 黒原 昭一

議会広報常任委員会

委員長 下元 道夫
委員 窪田 和教
委員 山本 建生
委員 高橋 雄造

教育民生常任委員会

委員長 佐竹 敏彦
委員 山下世仁子
委員 山本 建生
委員 本井 康介
委員 福永 守恭

産業建設常任委員会

委員長 本井 康介
委員 岡 伊三男
委員 下元 道夫
委員 佐竹 敏彦
委員 高橋 雄造

総務常任委員会

委員長 黒原 昭一
委員 山下世仁子
委員 松本 裕之
委員 窪田 和教
委員 中城 重則

ごあいさつ

先の中土佐町議会議員選挙の投票率65・4割の意味は大きい。合わせて、昨年実施した「議会だより」のアンケートからも住民の皆さまからの貴重な意見をたくさんいただいた。

「議会広報の在り方についても、今後もっと地域へ出向いていく」という課題を真剣に考えなくてはならないことを痛感している。

単なる「議会で決まったことをお知らせする」ということだけではなく、「住民に開かれた議会広報、住民の顔、声が聞こえる広報づくりが求められている。」

町民の皆さま方の思い、願い、苦しみ、喜びが議会での決定の物差しと考えるなら、住民の登場しない広報は、一方通行となる。

今後、読んでみたくなる紙面。住民の目線で、読みやすい内容。町の行政広報と違う情報の掲載を委員4名のチームワークで取り組んでいきたい。全ては町民のために。

議会広報常任委員長 下元 道夫